

# 成田市インターネット市政モニター アンケート集計・分析結果（第7回）

第7回のテーマは

「学校教育振興基本計画策定に関するアンケート」でした。

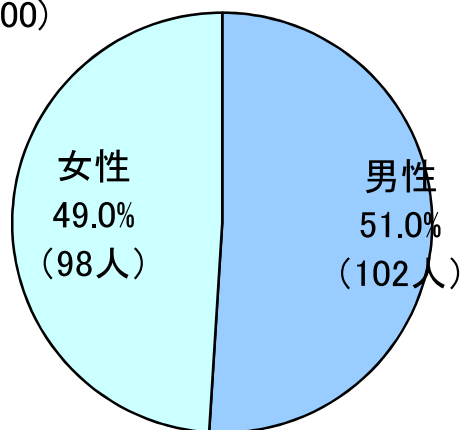
登録者数：248人

実施期間：平成26年7月2日（水）～7月11日（金）

回答者数（回答率）：200人（80.6%）

## 性別

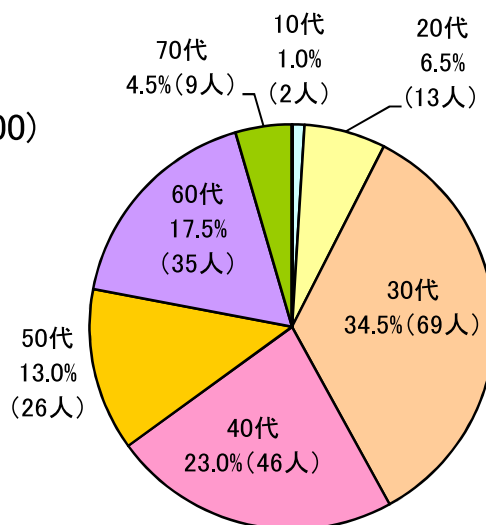
(n=200)



性別	N	%
男性	102	51.0
女性	98	49.0
全体	200	100.0

## 年代

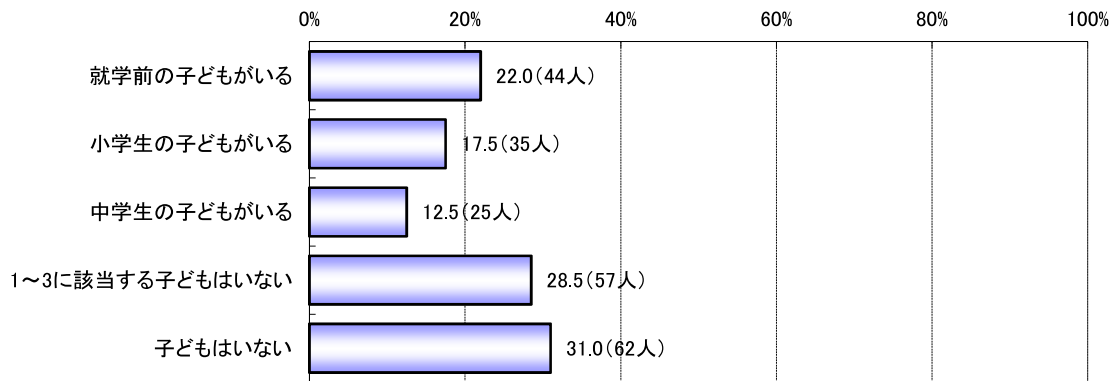
(n=200)



年代	N	%
10代	2	1.0
20代	13	6.5
30代	69	34.5
40代	46	23.0
50代	26	13.0
60代	35	17.5
70代	9	4.5
全体	200	100.0

[Q1]あなたは、次のうちいずれに該当しますか。(複数選択可)

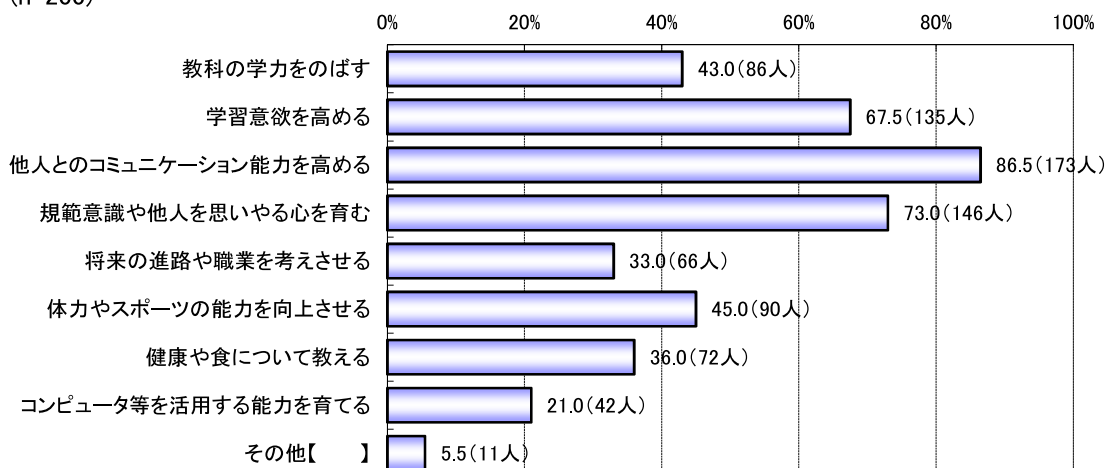
(n=200)



あなたは、次のうちいずれに該当しますか。(複数選択可)	N	%
就学前の子どもがいる	44	22.0
小学生の子どもがいる	35	17.5
中学生の子どもがいる	25	12.5
1～3に該当する子どもはいない	57	28.5
子どもはいない	62	31.0
全体	200	100.0

[Q2]あなたは、小中学校にどのようなことを期待しますか。(複数選択可)

(n=200)



あなたは、小中学校にどのようなことを期待しますか。(複数選択可)	N	%
教科の学力をのばす	86	43.0
学習意欲を高める	135	67.5
他人とのコミュニケーション能力を高める	173	86.5
規範意識や他人を思いやる心を育む	146	73.0
将来の進路や職業を考えさせる	66	33.0
体力やスポーツの能力を向上させる	90	45.0
健康や食について教える	72	36.0
コンピュータ等を活用する能力を育てる	42	21.0
その他	11	5.5
全体	200	100.0

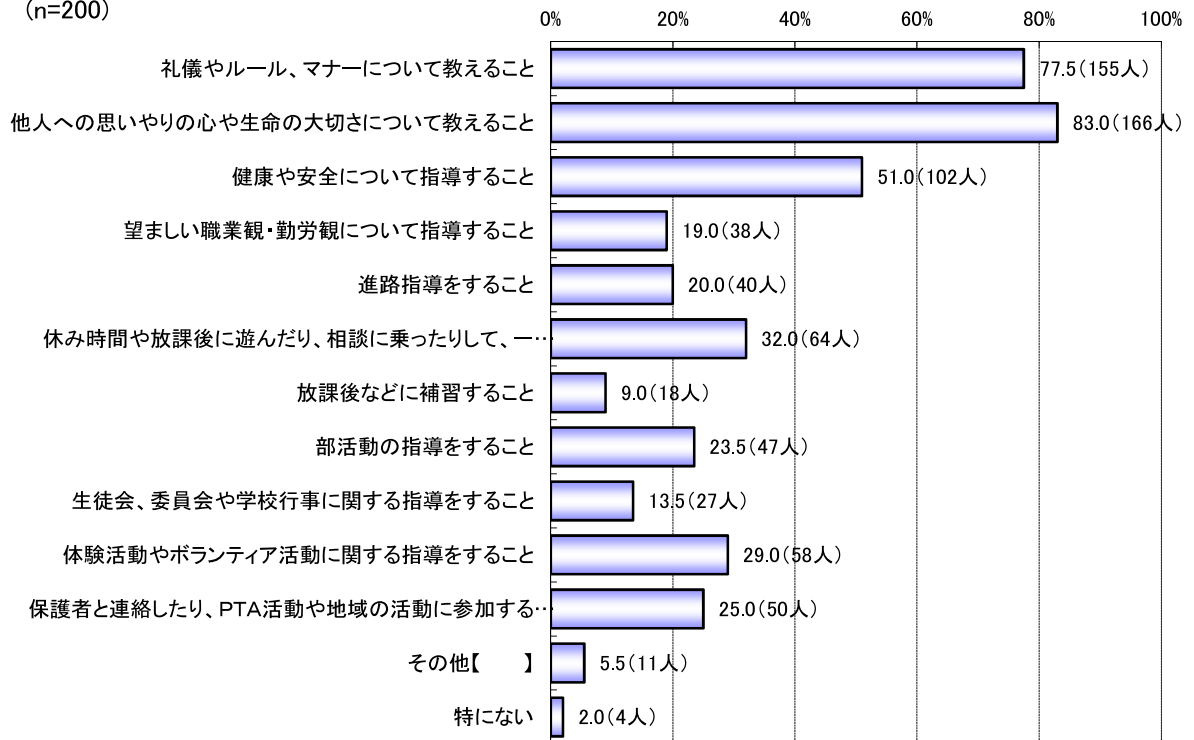
○「教科の学力をのばす」以上に「他人とのコミュニケーション能力を高める」や「規範意識や他人を思いやる心を育む」に高い結果が出ており、社会性の育成につながることにについても期待値が高いことがわかりました。

「その他」として寄せられた代表的な意見は次のとおりです。

- ・毎日楽しく有意義に過ごして欲しいです。
- ・いじめる側いじめられる側の両方の立場を知って、いじめは良くないと指導してほしい。
- ・本当の日本人の良さと歴史と文化の良さと、地に足の就いた偉人伝を参考に誰にでも志を持つ事で世の中のためになる偉業を成し遂げる事が出来ると教えて欲しい。少なくとも日本、西欧の偉人伝の紹介推奨をして欲しい。
- ・ボランティアなど地域の活動や歴史に触れる機会を得る。
- ・何故だろう何故かしらと問い続け、問いを解決するための方法を教わったり、考案することを獲得させる。
- ・成績だけでなく、一人一人の良いところを見つける。
- ・市内のお店や公園、図書館、体育館の利用法を知る。
- ・地域教育。
- ・“”専門家による“” (付け焼き刃の知識でない) ネットリテラシー教育。
- ・基礎的知識能力の育成。

[Q3]あなたは、小中学校の先生に授業以外でどのようなことを期待しますか。(複数選択可)

(n=200)



あなたは、小中学校の先生に授業以外でどのようなことを期待しますか。 (複数選択可)	N	%
礼儀やルール、マナーについて教えること	155	77.5
他人への思いやりの心や生命の大切さについて教えること	166	83.0
健康や安全について指導すること	102	51.0
望ましい職業観・勤労観について指導すること	38	19.0
進路指導をすること	40	20.0
休み時間や放課後に遊んだり、相談に乗ったりして、一緒に過ごすこと	64	32.0
放課後などに補習すること	18	9.0
部活動の指導をすること	47	23.5
生徒会、委員会や学校行事に関する指導をすること	27	13.5
体験活動やボランティア活動に関する指導をすること	58	29.0
保護者と連絡したり、PTA活動や地域の活動に参加すること	50	25.0
その他	11	5.5
特にない	4	2.0
全体	200	100.0

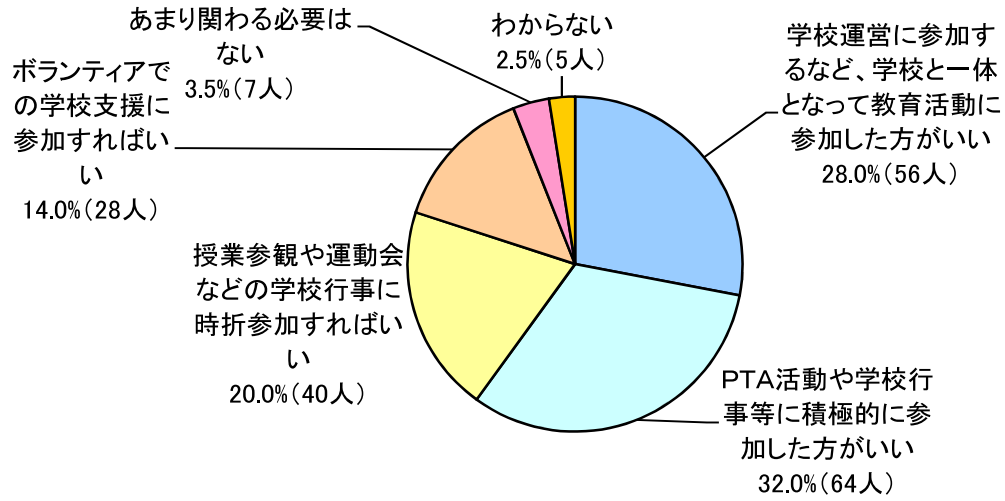
○小中学校への期待と同様に、先生に対しても、「礼儀やルール、マナーについて教えること」、「他人への思いやりの心や生命の大切さについて教えること」といった社会性の育成につながることについての期待値が高いことがわかりました。

「その他」として寄せられた意見は次のとおりです

- 各個人能力の適格な指導。
- この世の中は平等ではない事をしっかり教えて欲しい。又だからと言ってお先真っ暗ではないよ、世の中には沢山の選択肢があるんだよって教えて欲しい。
- 1.2.3.4 を、自らの実践活動を見せつけることで教育すること。教科書の内容は自習で十分である。
- 子供は多種多様です。教師自身が人間力を磨く。
- できれば素晴らしいが、できなくても良いということ。
- 毅然とした、親への教育と、対応。
- 授業では学べない、人生観や社会の話しを沢山して欲しい。マニュアル教師が多すぎる。
- 教師の常識が一般の常識とかけ離れている場合があるので、一般社会人と交流し、広く一般社会の常識を身につけ、それをふまえて教育して欲しい。
- 人としてあるべき姿の基本を教える。
- 私見だが「勉強＝人生の選択肢を増やす為」等、学習する意味や自分の頭で考える事の大切さを都度教えて欲しい。
- 先生自身が生徒の目標となれるような行動

[Q4]あなたは、保護者や地域住民が学校の活動に対して、どの程度関わった方がいいと思いますか。(単一選択)

(n=200)

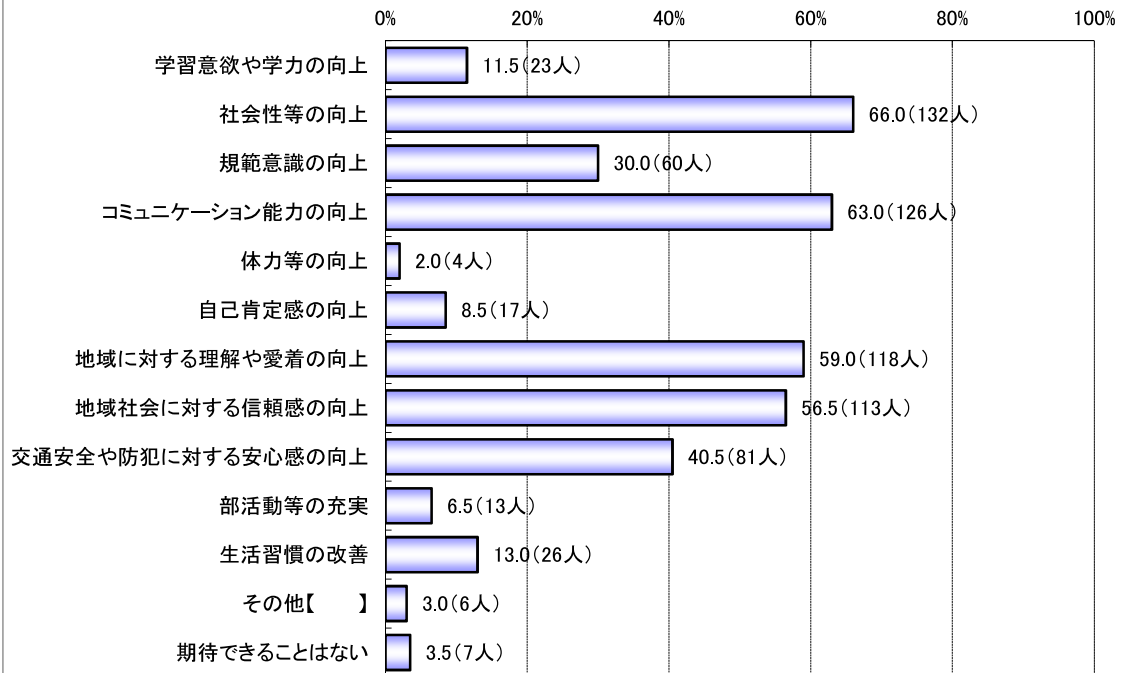


あなたは、保護者や地域住民が学校の活動に対して、どの程度関わった方がいいと思いますか。(単一選択)	N	%
学校運営に参加するなど、学校と一体となって教育活動に参加した方がいい	56	28.0
PTA活動や学校行事等に積極的に参加した方がいい	64	32.0
授業参観や運動会などの学校行事に時折参加すればいい	40	20.0
ボランティアでの学校支援に参加すればいい	28	14.0
あまり関わる必要はない	7	3.5
わからない	5	2.5
全体	200	100.0

○「学校運営に参加するなど、学校と一体となって教育活動に参加した方がいい」と「PTA活動や学校行事等に積極的に参加した方がいい」で6割を占め、積極的に関わった方がいいという意見が、消極的な意見を大きく上回ることがわかりました。

[Q5]あなたは、保護者や地域住民が学校と連携して活動することによって、子どもたちに対してどのような効果が期待できると思いますか。(複数選択可)

(n=200)



あなたは、保護者や地域住民が学校と連携して活動することによって、子どもたちに対してどのような効果が期待できると思いますか。 (複数選択可)	N	%
学習意欲や学力の向上	23	11.5
社会性等の向上	132	66.0
規範意識の向上	60	30.0
コミュニケーション能力の向上	126	63.0
体力等の向上	4	2.0
自己肯定感の向上	17	8.5
地域に対する理解や愛着の向上	118	59.0
地域社会に対する信頼感の向上	113	56.5
交通安全や防犯に対する安心感の向上	81	40.5
部活動等の充実	13	6.5
生活習慣の改善	26	13.0
その他	6	3.0
期待できることはない	7	3.5
<b>全体</b>	<b>200</b>	<b>100.0</b>

○「社会性等の向上」「コミュニケーション能力の向上」、「地域に対する理解や愛着の向上」、「地域社会に対する信頼感の向上」についての期待値が高くなっています。学校だけでできることには限度がありますので、可能な範囲で保護者や地域住民の方々にも学校運営にご協力いただくことは重要だと考えられます。

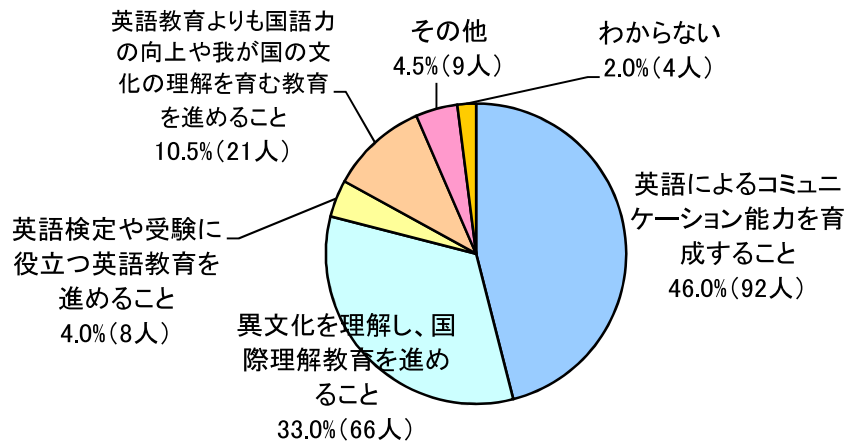
「その他」として寄せられた意見は次のとおりです

- 教員の負荷軽減
- 小中ではなく、小学校は人の道を教え社会貢献(ボランティア)マインドを育成し世の中は決して甘くない事を教える。その後は旧制中学の様な制度で5~6年にして優秀な生徒は飛び級で高校に進ませる。大学は本当に専門的な分野に特化した大学だけ残したら良い。保護者の負担を軽くし、子供が社会に貢献出来る。まさに一石二鳥。
- 少なくとも、ご近所付き合いの中で、挨拶の出来ない子供たちはいなくなるでしょう。大人もできてませんが。
- あまり口出しは、しないほうがよい。
- 教育を学校任せにする体質の改善
- 連携活動すると教師がやりにくいのでは？



[Q6]成田市では、国際空港が立地する地域特性を生かして、英語教育の推進に努めていますが、どのような点に力を入れていくことが望ましいと思いますか。(単一選択)

(n=200)



成田市では、国際空港が立地する地域特性を生かして、英語教育の推進に努めていますが、どのような点に力を入れていくことが望ましいと思いますか。(単一選択)	N	%
英語によるコミュニケーション能力を育成すること	92	46.0
異文化を理解し、国際理解教育を進めること	66	33.0
英語検定や受験に役立つ英語教育を進めること	8	4.0
英語教育よりも国語力の向上や我が国の文化の理解を育む教育を進めること	21	10.5
その他	9	4.5
わからない	4	2.0
全体	200	100.0

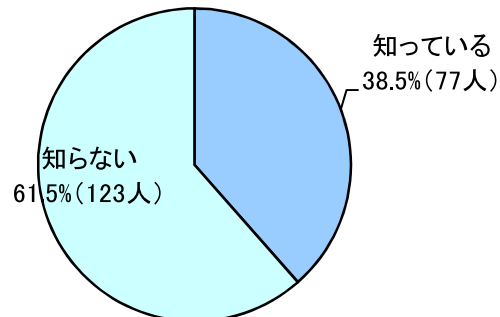
○本市の目指す英語教育は、単に成績向上を目指すのではなく、英語教育を通して、言葉や文化に関心を持ち、その理解を深め、実践的なコミュニケーション能力の基礎を養うものであることから、本市の取り組みについての支持を受けたものと考えられます。

「その他」として寄せられた意見は次のとおりです

- ・国際化に対応出来る能力。
- ・小学校に英語教育は不要とはっきり言える。それよりも日本の事、日本の良さをもっと沢山色眼鏡をかけないで教えてあげて下さい。勉強は特に学びたいと思わなければ時間の無駄、特に英語は一度つまづく(落ちこぼれ)とよほどのサポートが無い限り学ぼうとする気力は二度と起こらない。なぜなら全員が英語を必要としないから。成田市だからと言うなら別枠でやる気のある子供だけに徹底して教えてあげたら良い。
- ・他人を知るには己を知ることが大事。
- ・学生生徒だけでなく、住民が外国人と接する機会を公私ともに増やすこと。
- ・小学英語が中学英語教科とギャップがないように。
- ・日本がどのような国柄なのか、世界とどう違うのかしっかり理解してから世界に目を向けて欲しい。
- ・1, 2, 4, に加え、心とボディで恥ずかしがらずに、話す事。
- ・子供が自然に身に付くよう小さいときからの環境整備。
- ・実際に会話ができるように、文法など気にしないで。

[Q7]成田市では、中学校区を一つの単位として、義務教育9年間において教育の質的な向上を目的として、小中連携教育を推進していますが、この取り組みを知っていますか。(単一選択)

(n=200)

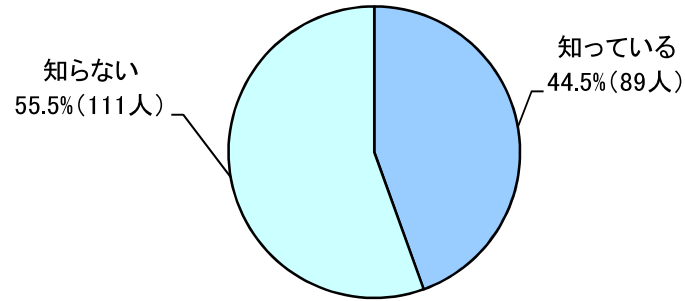


成田市では、中学校区を一つの単位として、義務教育9年間において教育の質的な向上を目的として、小中連携教育を推進していますが、この取り組みを知っていますか。(単一選択)	N	%
知っている	77	38.5
知らない	123	61.5
全体	200	100.0

○本市では、平成9年度から中学校区単位で小中学校の生徒指導担当が定期的に情報交換を図るとともに、教職員の交流を定期的実施し、それぞれの学校で生徒指導の充実に努めてきましたが、「知らない」と答えた方が6割を超えておりPRが不足していたものと考えられます。

[Q8]成田市では、平成26年4月に開校した「下総みどり学園」で小中連携教育を一層進めた「小中一貫教育」を展開しておりますが、この取り組みを知っていますか。(単一選択)

(n=200)

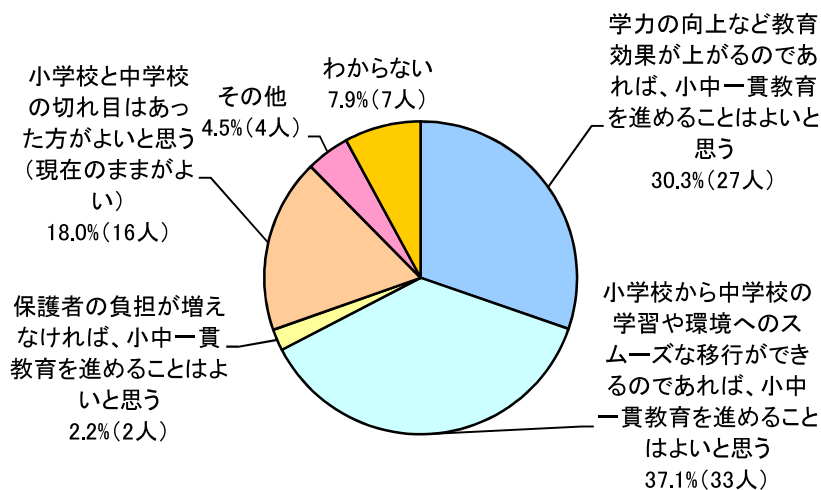


成田市では、平成26年4月に開校した「下総みどり学園」で小中連携教育を一層進めた「小中一貫教育」を展開しておりますが、この取り組みを知っていますか。(単一選択)	N	%
知っている	89	44.5
知らない	111	55.5
全体	200	100.0

○小中一貫教育とは、義務教育 9 年間で途切れることのない一貫した指導方針のもと、一人ひとりの子どもが着実に学力を身につけ、心身ともに健全で、豊かな人間性と社会性を発揮できる人間として成長していくことを実現する教育です。開校間もないことから、認知度は高くありませんが、これから十分に PR していきたいと思っております。

[Q9]Q8で「知っている」と回答した方にお尋ねします。小中一貫教育について、どう思いますか。(単一選択)

(n=89)



Q8で「知っている」と回答した方にお尋ねします。小中一貫教育について、どう思いますか。(単一選択)	N	%
学力の向上など教育効果が上がるのであれば、小中一貫教育を進めることはよいと思う	27	30.3
小学校から中学校の学習や環境へのスムーズな移行ができるのであれば、小中一貫教育を進めることはよいと思う	33	37.1
保護者の負担が増えなければ、小中一貫教育を進めることはよいと思う	2	2.2
小学校と中学校の切れ目はあった方がよいと思う(現在のままだがよい)	16	18.0
その他	4	4.5
わからない	7	7.9
全体	89	100.0

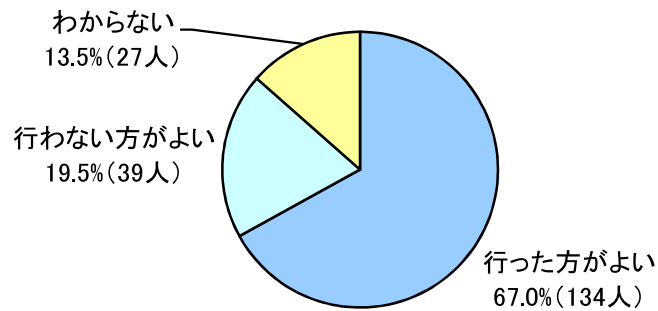
○肯定的な意見が約 7 割を占めていますが、さらに理解が進むように、小中一貫教育の教育効果を高めるとともに、PR に努めていきたいと思えます。

「その他」として寄せられた意見は次のとおりです

- ・学力向上だけを指す一貫校は私立で十分だと思う。もっとゆとりのある教育を目指してほしい。
- ・一貫はいいと思うが、切れ目があることも大切。
- ・定員割れ少数校の寄せ集めの対応が第一の感じが強い。
- ・できる子とできない子の差が広がりやすくなると思うが、それに対応することができれば(伸びる子は伸ばしてあげる、ドロップアウト気味の子は一般レベルまで)よいと思う。

[Q10]法令改正により、土曜日の授業などが行いやすくなりましたが、土曜日に授業を行った方がいいと思いますか。(単一選択)

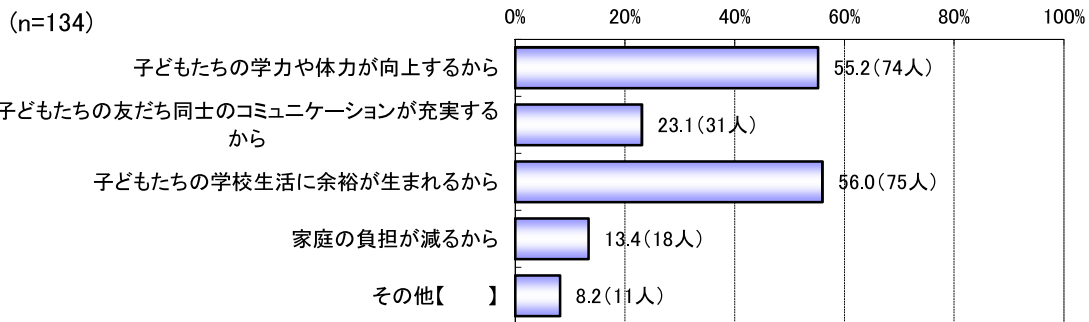
(n=200)



法令改正により、土曜日の授業などが行いやすくなりましたが、土曜日に授業を行った方がいいと思いますか。(単一選択)	N	%
行った方がよい	134	67.0
行わない方がよい	39	19.5
わからない	27	13.5
全体	200	100.0

○学校 5 日制がすでに定着し、土曜日は家庭における余暇利用の充実、地域活動やスポーツ・文化活動、中学校部活動の大会の実施などの現状がありますが、このような中においても、「行った方がよい」という意見が多いという結果でした。

[Q11]Q10で「行った方がよい」と回答した方に、その理由をお尋ねします。(複数選択可)



Q10で「行った方がよい」と回答した方に、その理由をお尋ねします。(複数選択可)	N	%
子どもたちの学力や体力が向上するから	74	55.2
子どもたちの友だち同士のコミュニケーションが充実するから	31	23.1
子どもたちの学校生活に余裕が生まれるから	75	56.0
家庭の負担が減るから	18	13.4
その他	11	8.2
<b>全体</b>	<b>134</b>	<b>100.0</b>

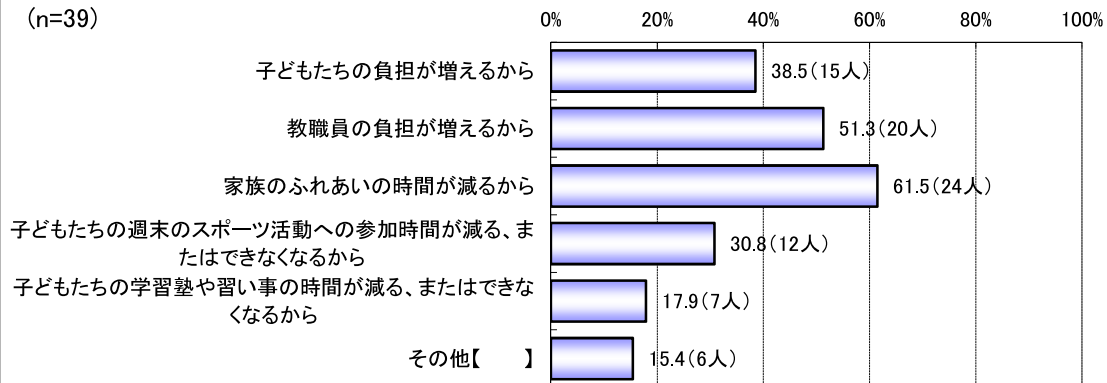
○「子どもたちの学校生活に余裕が生まれるから」、「子どもたちの学力や体力が向上するから」の回答が多くなっています。法令改正は、土曜日においてこれまで以上に豊かな教育環境を子どもたちに提供することを目的としていることから、この改正の趣旨が支持されていると思われます。

「その他」として寄せられた意見は次のとおりです

- ・土曜日は、単位制にして、好きな教科を選んで勉強すればいいと思います。
- ・クラスを2つに分けて、1組は老人ホームへのボランティア活動で昔を知る。もうひと組は補習授業。可能であればボランティア活動に行ける子供は補習授業を必要としない子供にしたいが。ボランティア活動が楽しければおのずと学び補習授業の生徒は減り学力向上になるのではないか。
- ・週に休みが2日あると、学力に差がつきやすい気がします。
- ・週休制の社会人も多い。だから学校も週休制で自然だと思う。
- ・教育指導要領は最低限の基準であるので、教えることはもつとあるはずなので。
- ・土曜休日が良い意味での教育効果出ていない。
- ・高校になったら土曜日授業があるから、それに慣れる為。
- ・授業が遅れている時や補習が必要な人など個人・クラス毎等で必要に応じて行えるようにすれば良いと思います。
- ・そのように ワタクシも育ったので。
- ・調整枠でもあり、新たな活動の入口にもなる。
- ・企業でも週休二日は定着していないため。

[Q12]Q10で「行わない方がよい」と回答した方に、その理由をお尋ねします。(複数選択可)

(n=39)



Q10で「行わない方がよい」と回答した方に、その理由をお尋ねします。 (複数選択可)	N	%
子どもたちの負担が増えるから	15	38.5
教職員の負担が増えるから	20	51.3
家族のふれあいの時間が減るから	24	61.5
子どもたちの週末のスポーツ活動への参加時間が減る、またはできなくなるから	12	30.8
子どもたちの学習塾や習い事の時間が減る、またはできなくなるから	7	17.9
その他	6	15.4
全体	39	100.0

○学校 5 日制が定着し、土曜日は「家族のふれあいの時間」としても定着していると思われます。また、「教職員の負担が増える」のは事実であり、一定の理解を得ていることがわかりました。

「その他」として寄せられた代表的な意見は次のとおりです。

- ・方針を場当たりに変えないで欲しい。
- ・土日が休みだから習い事、スポーツ活動へ時間を取っていると思いますが、土曜日が授業になれば、また時間の使い方も変わってくるのでは？しかしながら、今の子供たちは忙しいし、家族との時間も少ないと感じます。
- ・週休二日が当たり前の世の中に逆行している。教師の就労条件をきちんと見直し、労働法を遵守出来るような体制作りをするべき。
- ・週末の地域イベントに参加できなくなり、地域とのふれあいが減ってしまうから。
- ・大人も子供も休みは多い方が良くと思う為。

[Q13] 成田市の学校教育に関してご意見などがございましたら、自由にご記入ください。(自由記述)

- ・昨今報道される教員が本来の学習指導の業務を逸脱するような負荷を軽減させるためにも、地域住民の協力はもちろん、通わせる保護者の意識向上が必要である。
- ・すでに取り組んでいるとは思いますが、やはり英語(とくに英会話)に力を入れてほしいです。成田は外国人の方が日本に来た際に初めて訪れる街です。この街のよさを感じてもらうためだけでなく、学生の今後のためにも英語力は必要だと思います。
- ・放課後は、外部講師を取り入れて、部活や補習をすればいいと思います。教師に負担はかけられないし、生徒にもいいと思います。例えば、ALT が放課後、希望者に英語の授業をすれば、英語のレベルが上がるのでは？
- ・成田空港＝国際化の環境にあるので多くの外国人と接する機会があったらよい。積極的なホストファミリーの支援など。
- ・成田市に住むようになって、子供たちが挨拶をしないということに驚いた。以前住んでいた地域では、小学生から高校生まで、知らない子供でも、挨拶をしていた。確かに、昨今は、不審者が多いなど危険な要素もたくさんあると思うが、少なくとも、自分の家のまわりなど、身近な範囲での挨拶は、安全面からも有効なのではと思う。きちんと挨拶ができるというのは、教育の基本ではないでしょうか。
- ・はなのき台地区に学校を新設するか、吾妻小を移設した方が子供達は便利。
- ・成田は交際都市として外国語を有意に活用できる環境にあると思います、後には英語だけでなく、他の外国語も取り入れる事ができれば良いかと思います。
- ・固執せず、グローバルな視点で教育してほしいと思います。
- ・私が市内の小中学校に通っていた頃と時代背景も大きく変わり、またゆとり教育から脱ゆとりへ変わり大変だと思います。国際都市成田ということで、英語教育に力を入れていただいているとのこと、これから学校へ入学する子供を持つ親としては大変心強いことです。世間ではいじめ問題なども大きく取り上げられています。学力だけではなく、こういった問題にもご対応をよろしくお願い致します。また、市内での大規模校と小規模校の差がどんどん出始めていますが、新たに学校を設立するなど対策をいただいているようですが、その他の対策はお考えでしょうか。
- ・地域の人のボランティアによる無料塾や補習などがあるとよい。
- ・地域社会とのふれあい。社会人や高齢者との交流。
- ・教員の雑用を簡素化してその時間を子供達との触れ合いや指導に生かして欲しい。
- ・保護者または地域との連携は不可欠だと思います。学校内での出来事が閉鎖的にならないように情報公開をお願いしたい。
- ・グローバル社会に対応できる大人になるための基礎作りをして頂きたいです。
- ・いじめ問題の撲滅と、公立中高一貫教育校の設立。
- ・私や主人は土曜日にも学校のある時期に義務教育でしたので、土曜日に授業を行うことに抵抗はありません。ただ、もう 20 年ほど土曜日の授業がない環境だったので、どのように変わるのか想像出来ない部分が多いです。学校教育には、なにより団体の中での自分を磨いて欲しいと思っています。家庭ではどんなにがんばっても教えられない部分だからです。
- ・最近いじめ、差別など問題とされている課題を成田市では、どう考えているかを、広報などで記載すべきだと思います。過去にいじめ、差別など有無が有るかどうかが等広報には記載されていないと感じました。
- ・子供二人がお世話になったが、一般常識や日本の良さをきちんと教えて頂けなかった様だ。自分もいけないのだが伊勢神宮も天皇家もお宮さんも知っていたが、外国人に SHINTOU(神道)と聞かれて(42 年前外国で)きょとんと



した記憶がある。又今問題の太平洋戦争だったのか、大東亜戦争だったのか。それは侵略戦争だったのか、アジア解放戦争だったのか、窮鼠猫をかむ戦争だったのか。太陽と月がある様に多面性を持ってありのままを教えて欲しい。普通に考えたら物理的、人道的、国際世論的等、それよりも戦前の文化として日本人としてその様な教育は受けてこなかった。南京大虐殺や従軍慰安婦問題さえも子供達は本当の事を知らない。勝手に聞こえてくる情報でしか知りえない。本当の事を教えて欲しい。海外に働きに出たり、留学しても日本人として恥ずかしくない素養、教養は付けさせて上げて下さい。英語は後でしっかり学ぶ(中途半端は子供を不幸にする)として、子供達が英語でディベートが出来る下地は絶対必要ですから是非身に付けて上げて下さい。

- ・他地域より転入して感じるのは、成田市の防災無線が防犯や情報の共有、地域の連携を強化するのにとてもよいと感じています。グラウンドなども広く、スポーツも盛んで課外活動にも積極性を感じられます。
- ・中学校では塾等で勉強している子供としてない子の学力差がかなりあると思うので学校でもっと補習してくれるか、金銭的にいけない子供にも格安で補習してくれる場があると助かります。昔の方が補習等を学校でしてくれていた気がします
- ・学校では授業等円滑に進めるために子供達に指示を出し、その指示通りに行ってもらう事が多いと思いますが、子供達がやり方や内容を考えて行う学習があると取り組む意欲がさらに湧くのではないかと思います。
- ・一部の人による学級秩序の崩壊に近い状況が見られる。学校と地域(PTAなど)で対応を考慮する。
- ・成田市の子供さんはみんな仲良く遊んでいることが多いですね。学年関係なく放課後、ボール遊び禁止の場所も多いので学校の校庭でいろいろなスポーツの指導に無料参加したり、お料理や洗濯掃除など片付けられない親も多いので、生きるすべを学べたらきっと強い子供さん達に育つのではと思いました。
- ・成田市に限らないが、先生方の事務的な負担ばかりが増えている、と新聞で読みました。先生本来の仕事に向き合う時間を増やせるよう、学校ボランティアを(部活の指導、園芸の指導など)採用すると良いのでは。
- ・予算に余裕があるのかどうかわかりませんが、学校教育にも余裕はあるように感じます。いっそう余裕ある教育を行ってほしいです。
- ・英語教育は必要とは思いますが、非英語国民が教わるに足る英語指導教育を終了した外国人教師・TAが少ないのは残念であるし、英語科目の日本人教師の語彙や英文読解力・英語圏文化の素養も寂しい限りである。国語力向上教育を骨格としつつ、英語教育を進めるべきと思うが、英語教育レベルの実態をきちんと見極めるべきである。夏目金之助が、佐賀県の英語教育についての分析と対処案を纏めたようなことが activity をお願いしたい。
- ・英語は力を入れてやっていただきたい。
- ・子供は皆伸びる要素を持っている。そのためには、教師自身もしっかりした人間性が必要であり、子供の家庭環境も重要。学校と家庭との連携をどうやって密にするかが課題。
- ・灰色の制服は変えたほうがいい。
- ・形だけに拘らずに一人一人の子どもたちの将来のために温かい目で見に行って欲しいです。
- ・小学生から中学生にかけては、男女共に生理的に随分発達します。男性や女性の悩みもでてくる時期だと思えますので、恥ずかしがらずどしどし相談できる体制や資料があるといいと思います。
- ・全体に小中一貫校を導入してほしい。
- ・県立千葉中とか千葉市立稲毛中みたいに中高一貫校を作るのは納得できるが、小中一貫校のメリットが何かかわからない。
- ・成田市に限った事ではないが、教師のスキル向上が急務と考えます。学校制度等も大切ですが、まずは教師のスキルアップを図って頂きたいと思います。詳細を書くスペースがありませんが、学校教育を終了した大人としての一般的な知識や教育者としての責任感・意欲に疑問を禁じざるを得ない教師が少なくないように感じています。

- ・まだ子どもがいないので詳しいことは知りませんが、成田市という特長を生かした教育を行って欲しいと思います。自然が豊かですので、農業に触れ合う時間を設けたり、日本一の空港があるのですがから国際交流などに力を入れるなど・・・。
- ・せっかく国際都市成田に住んでいるから、少なくとも英語はマスターして欲しいと思います。
- ・落ち着いたある子供に育成のポイントを求める。思いやりのある子供に育成する。善悪の判断が付く子供に育てる
- ・大人になった時に困らない能力を身につけることを大事にした教育を望んでいます。
- ・独身なので詳しくはどのような事があるかは分からないのですが、どのような取り組みを行っているかを、明確にしてほしい。(文章等の公的文書で示すのではなく、プレゼン資料のように分かりやすい形で)
- ・9年生という、全国でも限られた所でしか行われていないため、まだまだ未知数であるのは確か。成功点、失敗点を吸い上げ全国の小中学校にも生かしてほしい。///教育とは離れますが、母校だった下総地区の小学校は今後どのような使われ方をするのでしょうか？
- ・自国のことをわかる教育をして欲しい。
- ・印旛沼、成田山、空港など自然地理を学ぶ機会、または道や看板などで地域特色をアピールしてほしいです。
- ・学校で教えきれないものは、家庭(塾)に任せきりなので教育の原点に立ち返っていただきたい。
- ・学校での授業の充実を図り、塾等へ頼らない方向へ行ってほしい。
- ・先生方の負担が増えてしまいますが、特に管理職の先生方による地域内のパトロールをしてほしいと思います。地域のおかれた環境～道路上について、公園や通学路の草丈、危険箇所の確認等。
- ・まずは学区を見直していただきたいです。
- ・いじめに対する教育はしっかりやってほしい。
- ・教育に関わる先生方はいろいろとご苦労されているとは思われますが、頑張っすばらしい子供を育ててください。
- ・これからを担う若い教員が、子ども達との時間を減らし学校事務？雑務？に追われていると感じることがあります。児童の少人数での教育も大切だと思いますが、若手教員が将来を夢みられるような余裕をもった人員確保を是非お願いしたいものです。
- ・モンスターペアレントと呼称される親たちへ、成田市全組織で協力して、親たちに対する窓口の先生(校長、教頭を含め)をバックアップ出来る体制を推進する。子供の教育は、家庭での両親の躾等が大切であること、又、全てを学校に頼る考えは、子供の成長にマイナスである事を理解させる為、具体的な施策を実施する。
- ・まずは、挨拶、せめてご近所の方々、町内、マンションなどのコミュニティの中では子どもたちから、元気に挨拶できる人間にして欲しい。大人も出来ていませんが、市をあげて挨拶運動を展開してみてもは？何かが変わると思いますよ。
- ・学校外活動について(例 猿山地区の天皇様活動の様なもの)子供たちの自主的なコミュニケーションの1つとして先輩後輩の在り方や序列の在り方等ここでしか得られない貴重な体験をさせる場として 先々も残してやりたいたいと考えます
- ・画一的な知識の詰め込みではなく、自ら考えて判断する子供が増えたらいいなと思います。
- ・幼稚園(大栄)から英語教育しているのは、とても良いと思う！
- ・地域との連携の充実、学区と各地区社協との区割りの相違を意識した、縦断的地域組織の確立。市政、教育委員会について教員の知識向上を望む。
- ・地域的に吾妻小のマンモス化と橋賀台小の生徒数減のバランスを取るなど今までの学区の見直しや1校あたりの生徒数のバランスを図るなど市内の小中学校のバランスを積極的に考えて欲しい。

- ・せっかく取り付けられた教室の冷房も、光熱費がある程度の金額を支払っているのにも関わらず、35℃にならないと冷房のスイッチを入れないなど、おかしな対応になっている、反面教員室は冷房が入れればなしで生徒からも不信感が生まれているのはいかがなものかと考える。これは教育ではないと思う。
- ・道ですれ違う時に、元気に「こんにちは！」と言う子供と、無視をする子供がいます。学校で知らない人とは話さないことを指導していると聞きました。なんか変ですよ？挨拶はするほうがよいのではないのでしょうか。変なことを考えている人間はこの元気な挨拶でビビるのではないのでしょうか？
- ・先生方の負担が昔に比べ大変なのではないですか？世の中の各企業が常に考えている、ムダを省く(ほんとうに必要か?)取り組みを討論しては?(報告書、出張、行事 等等)
- ・「成田市の学校教育に関して」と言われると、「成田市の学校教育の現状」をよく知っているわけではないため、意見を出しづらい。私の私見で述べさせていただけば、「学校教育は教師の資質により質の向上が左右される」と思う。教師の資質の向上こそが学校教育の成否のカギではないかと考える。
- ・他県より転入してきた人間が成田市に住んでみると、老若男女を問わず、公共マナーが悪く感じる。子供のころから、もっと道徳観を学ばせたほうがよいと感じる。
- ・部活動の指導はボランティアだと保護者に説明する校長に驚くばかり。
- ・英会話教育に期待しています。
- ・昔とは違い、最近の学校は、先生一生徒、生徒同士の関係が複雑と聞きました。学力の向上も大切ですが、それよりも、先生との信頼関係、厚い友情、地域社会との交流を築ける環境を作ってほしいです。
- ・英語教育では読み書きも教える。
- ・地域ぐるみで育めたら素晴らしいです。
- ・英語の教育に力を入れているのは、教材販売スタッフに聞きました。もう少し、知る機会が欲しかったです。習い事をしなくても、身につくような中学までの英語教育をお願いしたいです。
- ・英語に力を入れることは素晴らしいと思うし、これからも続けてほしいです。
- ・将来子供達が「成田市ならびに日本で育って良かった」と思える様、引き続き頑張ってください。新聞報道や教職を選択した学友の状況からも、学校職員が概ね多忙である事は理解しています。本来、子供達の学習や生活習慣及び人生について学び考える事は、親と学校教育の分担作業と思料します。今後も「学校教育に過度の干渉はしない、只、全てを学校任せにはしない。」このバランスを考慮しながら、必要に応じ積極的に携わっていきます。
- ・学校は地域の一部、社会の一部と認識することが大事だと思います、神宮寺校区では”どんと焼き””神宮寺まつり”など地区の行事に積極的に参加しています、地域の考え方、子供らの考えがわかりあえてとても有意義だと思っています。
- ・人とのコミュニケーションが減ってるように思えます。
- ・子供たちは独立し孫たちとも同居していないのであまりよくわかりません。近所の小学生をみると元気に挨拶もしてくれてとてもほほえましくおもいます。登下校も集団でおこなわれているようです。みな楽しそうです。学校生活が楽しいからだと思えます。
- ・空港、成田山など日本に唯一の施設、文化(宗教)があるので、それを意識して、国際社会に羽ばたいて行くことを目指しつつ、新しい産業が芽生えている現状もとらえて地元で働き、家族を育むことをしっかり教育、指導、研究してもらいたい。
- ・これまで無関心だった分、いろんな所で関心を引くようなポスターなどの掲示があると良いと思います。市としての学校教育活動のうち、最初はイベントの紹介からでも良いと思います。また、全国的に先生がつらい立場にあるようですが、PTA や生徒の親に限らず、地域の大人達との意見交換会のように間口を広げ、先生の人間性向上を図ることも必要と考えます。
- ・東小が、とても暖かく家族のように親身になってくれた学校でした。今の学校では、温度差がちがうなあととまどい

ます。これが普通なんでしょうね…選択肢が増えたことは、とても良いと思います。

- ・英語教育に力を入れているならば、英検の補助、国際交流の場を与えたり、ALTをもう少し活用すべき。
- ・特別支援教育にももっと予算を使ってほしいと思っています。
- ・小学校・中学校共に学校によって生徒数が大きく異なります。体力・学力・コミュニケーション能力の差がかなり違ってしまふのではと心配しています。
- ・英語でのコミュニケーション能力向上に期待しています。又、地域の人材(社会人やシニアの有識者)を土曜日の学校教育(社会勉強や地域社会を知るという事など)に入れてみては、如何でしょうか？小学生の時にしっかりとした道徳の時間を作り教育して行く事は大切だと考えます。
- ・子どもたちの学力向上、学習意欲の向上のためには、授業内容の準備や工夫準備などに生方がもっと時間をとれるようにすることが大事ではないでしょうか。部活動や保護者の対応、地域との連携などについては、教師以外の担当者を置くなど考える必要があると思います。これからの成田市を担う子どもたちの教育(学力・人間力)は何にもまして大事なことです。今までの慣例・通例にとられない先駆的な独自の改革政策を打ち出してほしいものです。そのための教育組織改革も行う必要があると思います。
- ・授業に着いてこれず落ちこぼれとなる生徒が出ないよう補講等お願いしたい。
- ・公立の学校でも学力のある子はどんどん上を目指していける環境があると良いと思う。学力がなかなか伴わない子は、親が承諾すれば放課後に先生に協力いただいて補習をしたりしてほしい。または放課後に図書室を解放して、そこで読書や宿題ができたりすると良いのでは？暑い盛りにそこで宿題やって夕方日差しが落ち着いたら帰ってこられたらと思って…

～まとめ～

○アンケート結果からは、学校教育に対する深い関心とあたたかい理解が実感できるとともに、その他意見や自由意見につきましても親身になった大変建設的な意見を多数いただきました。

学校教育振興基本計画策定にあたっては、今回の市政モニターの皆さんの他に、市内小中学校の児童・生徒、保護者、教職員の方々へもアンケート調査を行いました。

「学校教育振興基本計画」は今後の成田市の学校教育の指針となるものですので、これらのアンケート結果やいただいたご意見等を踏まえて策定作業を進めていきたいと思っています。

成田市インターネット市政モニターの皆さん、アンケートにお答えいただきましてありがとうございました。皆さんのご意見は、今後の市政運営の参考にさせていただきます。

今後とも、成田市インターネット市政モニターへのご協力をお願いします。